

2021年10月7日

「阪神 KAN お散歩マップ」の第5弾を発行！！ 「自然とスポーツ・レジャー」をテーマにモダニズム文化を満喫できる ～阪神電車で行く！知る・見る・巡るマップ～

神戸市東灘区、芦屋市、西宮市及び阪神電気鉄道株式会社で構成する「阪神間連携ブランド発信協議会」は、10月8日（金）に、「自然とスポーツ・レジャー」をテーマにしたリーフレット「阪神 KAN お散歩マップ」第5弾を発行します。

「阪神間連携ブランド発信協議会」では、構成する4者に共通するまちの魅力である「阪神間モダニズム」というルーツを大切にしつつ、これまで育まれてきた上質なライフスタイルを発信することにより、地域の活性化と都市ブランドの向上に取り組んでおり、その一環として、2019年10月から、計6回シリーズとなる「阪神 KAN お散歩マップ」を発行しています。

「阪神 KAN お散歩マップ」は、テーマごとに阪神間モダニズムの魅力が感じられるスポットをマップ上で紹介するとともに、観光モデルコースやグルメの立寄りスポットの紹介、更にはコラムの連載など、読み物としても楽しめる内容となっているのが特徴です。また、持ち運びが便利なハンディサイズなので、街を巡って気軽に現代の阪神間モダニズム文化を楽しむことができるガイドツールです。



第5弾となる今回は、「自然とスポーツ・レジャー」がテーマです。六甲山や甲山、清らかな水が流れる夙川・芦屋川・住吉川など、豊かな自然を生かして阪神間で広まったスポーツ・レジャーにまつわるスポットを紹介します。また、ロッククライミングの日本発祥の地と考えられている、芦屋川上流にある「芦屋ロックガーデン」をはじめ、近場で楽しめるハイキングおすすめコースを紹介します。

今回のマップ発行に関して、武庫川女子大学経営学部と連携し、学生がマップを使用して気付いたことや改善点をマップ制作に反映しています。

シリーズ最後となる第6弾は、「珈琲・紅茶」をテーマとして、2022年3月の発行を予定しています。

「阪神 KAN お散歩マップ」第5弾の概要等は、次のとおりです。

「阪神 KAN お散歩マップ vol.5<自然とスポーツ・レジャー編>」の概要

- 1 タイトル 阪神 KAN お散歩マップ vol.5<自然とスポーツ・レジャー編>
- 2 配布開始 2021年10月8日(金)(無料配布、なくなり次第終了)
- 3 配布場所 阪神電車主要駅、神戸市総合インフォメーションセンター、阪神西宮おでかけ案内所、神戸市東灘区役所、芦屋市役所、西宮市役所 ほか
- 4 発行部数 30,000部
- 5 サイズ A5版
- 6 内 容
 - ・ 阪神間地域におけるハイキングオススメコースの紹介
 - ・ 自然スポットとグルメを楽しむオススメモデルコースの紹介
 - ・ 阪神間地域の自然を満喫できるスポット、スポーツ・レジャー施設の紹介
 - ・ 阪神間モダニズムにまつわるコラム
 - ・ 阪神間モダニズムマップ
- 7 WEBサイトでの公開
阪神 KAN お散歩マップ (vol.1~5) をWEBサイトでもご覧いただけるほか、マップで紹介した場所や店舗を、Google マップでご確認いただけます。
URL : <https://www.hanshin.co.jp/modernism/>

参考1：リーフレットで紹介しているスポット (一例)



<芦屋ロックガーデン>



<甲山森林公園 シンボルゾーン>



<六甲ガーデンテラス 見晴らしのテラス>



<阪神甲子園球場>

参考2：阪神間モダニズム

阪神間は明治時代の鉄道開通とともに目覚ましい発展をとげ、大正時代から昭和初期にかけて、西洋文化の浸透と相まって、建築物や美術・文学に大きな影響を与え、新たなライフスタイルが築かれました。その様子は「阪神間モダニズム」と評され、現在の阪神間エリアのルーツとなっています。

参考3：阪神間連携ブランド発信協議会

神戸市東灘区、芦屋市、西宮市及び阪神電気鉄道株式会社で、2017年2月に協議会を発足。

これまでに「スイーツのまちめぐりスタンプラリー」や「Instagram投稿キャンペーン」を実施するなど、阪神間モダニズムの文化を継続的に発信してきました。